

臨床指標

臨床指標とは

臨床指標とは、患者さん(以下患者とする)に実際に行われている医療の経過や結果、病院に求められる役割や機能などを具体的な数値で示したものです。用語として、臨床指標(クリニカルインディケーター: Clinical Indicator)、質評価指標(クオリティーインディケーター: Quality Indicator)が使われています。客観的に評価・分析することにより医療の質の向上を図ることを目的とするものです。

医療の質は、①医療施設の構造(ストラクチャー)、②医療の過程(プロセス)、③医療の結果(アウトカム)の3つで評価することが一般的です。ストラクチャーは医療を提供するための体制で医療スタッフの種類と数、医療機器の整備状況などです。プロセスは実際に行われた診療の適切さなどを表す指標で糖尿病患者での血糖コントロール等です。アウトカムは診療後の患者の状態などを表す指標で死亡率、再入院率、患者満足度等です。ただし、アウトカムは患者の病態や重症度などによって変動するため、他の医療機関と単純に比較できない点に注意が必要です。

質の高い医療とは、根拠(エビデンス)に基づいた医療、“標準医療”を実践することです。当院では、診療ガイドラインを参考にしたり、クリニカルパス(特定の病気ごとに、入院中の患者に関わる全ての医療職がいつ何をするのかを一覧表にしたもの)を作成するなど努めています。